

安心・安全な畜産経営を目指し、 口蹄疫防疫講演会



8月31日、市文化会館で畜産農家や関係団体など約600人が参加して「口蹄疫等に関する講演会」が開催されました。

これは、宮崎県での口蹄疫発生から1年が経過したことを機に、さらなる防疫対策に取り組もうと行われたもの。

宮崎大学農学部獣医学科の末吉益雄教授が、口蹄疫が発生した現場の過酷な状況や、諸外国の防疫対応などを講演。出席者は、口蹄疫への理解を深めるとともに、自分の家畜は自分で守ろうと口蹄疫侵入防止を誓いました。

防災の日に 防災シンポジウムを開催



9月1日「防災の日」に、リナシティかのやで防災シンポジウムが行われました。

これは、奄美豪雨災害や東日本大震災を踏まえ、災害への認識や平時の備えの大切さを伝えようと、市とFMかのやが共同で開催したもの。

あまみエフエムの麓憲吾放送局長が「地域を育てるラジオの力」と題し、奄美豪雨災害時の情報収集や情報発信の必要性を講演。また、東日本大震災の被災地である大船渡市へ派遣された市職員の支援報告や、行政・町内会・放送局など関係者によるパネルディスカッションも行われました。

最高賞を受賞 ～南日本ジュニア美術展～



南日本ジュニア美術展で学校賞を受賞した鹿屋女子高等学校と田崎中学校の美術部が、9月28日、市役所を表敬訪問しました。

学校賞のほかに、個人で最高賞を受賞したのは、鹿屋女子高2年の瀬戸口彩乃さんと田崎中学校1年の脇門慶衣さん。そのほか優秀賞や入選などに鹿屋女子高から5人、田崎中学校から7人が受賞しました。

県民体育大会ソフト テニス競技で総合優勝



9月17日・18日に鹿児島市東開テニスコートで行われた「第65回県民体育大会ソフトテニス競技」で女子が初優勝、男子が準優勝を飾り、総合優勝を果たした肝属地区のメンバーが27日、市役所を表敬訪問しました。

大会は、年齢別の団体戦。男女ともに鹿児島地区と決勝で対戦し、女子は接戦をものにして初優勝を飾りました。

全国大会で 3位入賞



9月に東京武道館で行われた「平成23年度全日本選抜少年柔道大会」で3位の成績を残した光武館柔道が27日、市役所を表敬訪問しました。同大会には、地区予選を勝ち抜いた32チームが出場。光武館は、1～3回戦を接戦で勝ち進み、準決勝に進出。準決勝では、優勝した東福岡柔道教室に惜敗したものの、全国3位という輝かしい成績を残しました。